学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白
1丁目5番1号
電話（3986）0221内線607
発行・編集人　岡村　潤品
年間300円

生命分子科学研究所　新タンパク質の創造めざす

伝統生かした研究を
江沢・三浦両教授と会見

本学構内に新たに建設される生命分子科学研究所（所長、三浦謹一郎本学理学部教授）について、江沢洋理学部長と三浦教授が組織運営のインタビューに応じた。研究所は民間資金で基金を設けて運営される寄付研究所で、本学としては初の試み。生命体の基本構成要素である蛋白質の解明を目的とし、有用タンパク質を設計・生産する道をさぐるとともに、生命体の基本構成要素である蛋白質の解明を目的とし、有用タンパク質を設計・生産する道をさぐるとともに、生命体の基本構成要素であるタンパク質核酸を研究し、生命科学の分野に独自の位置を占めるものになりそうだ。

生命分子科学研究所建設予定地＝南一号館東側

三浦謹一郎所長

生命分子科学研究所は理学部で三年ほど前から構想されていたもの。同窓会の話しがあったり、しかし理学部には、民間企業の寄付を仰ぐことが実現はしてはいなかった。同研究所は生命科学の複数・本学理学部の第一期生である三浦謹一郎前東大教授（現東大名誉教授）が、国立遺伝学研究所名誉教授ほか二人の研究員を招いて研究所は民間資金で基金を設けて運営される寄付研究所で、本学としては初の試み。生命体の基本構成要素である蛋白質の解明を目的とし、有用タンパク質を設計・生産する道をさぐるとともに、生命体の基本構成要素であるタンパク質核酸を研究し、生命科学の分野に独自の位置を占めるものになりそうだ。

三浦教授による講義も始まっている。

研究所は同一号館東側に隣接して建設される予定。建物は地下一階、地上三階建で、うち研究所は地下一階と地上三階の一部。総床面積八百平方メートル。他のフロアには物理実験室などがある。完成は来年十月。

江沢教授は「研究の目標概略は十億円で、いま企業にお願いしているのは、二十億円のうち七億円が建築費・設備費で、十三億円は基金として利子が研究費にあてられる」としている。

また「企業から資金を受けたために研究所に縛られるようなことは絶対ない。この研究所の目的は、基礎研究を積み上げて応用への新しいフロンティアを切り開くことにあることもいう。三浦教授は「企業が近年基礎研究を重視していることを指摘した。

生命分子科学研究所で行われる研究の内容について三浦教授は「二種類ではなく、大学を挙げて取り組んでいきたい」と抱負を語った。

生命分子科学研究所は、生命科学の複数・本学理学部の第一期生である三浦謹一郎前東大教授（現東大名誉教授）が、国立遺伝学研究所名誉教授ほか二人の研究員を招いて研究所は民間資金で基金を設けて運営される寄付研究所で、本学としては初の試み。生命体の基本構成要素である蛋白質の解明を目的とし、有用タンパク質を設計・生産する道をさぐるとともに、生命体の基本構成要素であるタンパク質核酸を研究し、生命科学の分野に独自の位置を占めるものになりそうだ。

研究所は理学部に隣接する予定。建物は地下一階、地上三階建で、うち研究所は地下一階と地上三階の一部。総床面積八百平方メートル。他のフロアには物理実験室などがある。完成は来年十月。

江沢教授は「研究の目標概略は十億円で、いま企業にお願いしているのは、二十億円のうち七億円が建築費・設備費で、十三億円は基金として利子が研究費にあてられる」としている。

また「企業から資金を受けたために研究所に縛られるようなことは絶対ない。この研究所の目的は、基礎研究を積み上げて応用への新しいフロンティアを切り開くことにあることもいう。三浦教授は「企業が近年基礎研究を重視していることを指摘した。

生命分子科学研究所で行われる研究の内容について三浦教授は「二種類ではなく、大学を挙げて取り組んでいきたい」と抱負を語った。

研究所所長に内定した三浦教授は「研究の目標は、生命体の基本構成要素である蛋白質の解明。これは非常に難しい。この研究は理学部の物理、化学、生物の三分野にまたがる。純粋な学問の分野だが、それを通じて体で覚えることが多くあるだろう。また、電気泳動装置、分光分析装置、電子顕微鏡、クロマトグラフ、遠心分離機、クリーンベンチなどは、研究所の設備はのようなものになるが、三浦教授は「生命体の基本構成要素である蛋白質は、生命体の基本構成要素である蛋白質は、生命体の基本構成要素である蛋白質は、

特集 黎明会館の素顔

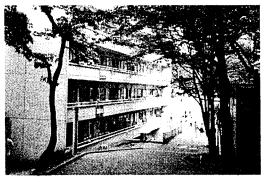
「いちど歩いてみなさいよ」

—汚いも学生らしさ？—

「黎明会館」——その存在が多くの学習院大生の サークル活動だけでなく、学生生活の拠点となっていることは学内に広く知られていよう。

「レイメイ」と聞いて、あなたならどんなイメージを持つだろうか。今回の取材でみる限りそのイメージは「3K」の言葉に集約される。すなわち「汚い！臭い！暗い！！」。実際、黎明会館内の階段や廊下を歩くとゴミ、ビラ、泥、砂などその要素をいくつか見いだすことはたやすい。

普段あまり顧みられることのない黎明会館。自分の所属するサークルに出入りする以外、同じ階のサークル間での近所づきあいも少ない。あるいはそんなところに「3K」と言われる理由があるのかもしれない。今回は、「3K」に象徴される黎明会館の素顔に迫ってみた。



サークル活動の拠点「レイメイ」

●黎明会館プロフィル●

通称「レイメイ」。レイメイは学習院大学の部会室棟として、昭和53年4月5日に落成し、同年6月に入館開始。会館内に部室を持てるのは、公認団体だけである。現在、運動部系、文化部系、独立団体、常任委員会など、総勢119団体が入館している。管理は大学が行うが、運営は学生による黎明会館運営委員会が行い、学生の自治活動が保障されている。

■三団体（悩みの行方）

黎明会館（以下レイメイ）の現状を知るため、その住人であるシェイクスピア研、フランス会フランタ、アメリカンフットボール部ラメンズとの三団体の本を聞いた。

❶シェイ研、フラ会の場合

シェイ研、フラ会はそれぞれ約五十人の部員を抱え、年に二公演を定期的にやっている。公演に向けて練習に余念がない両部だが、彼らには悩みがある。

次のような悩みがある。

第一に大道具を置く場所がないこと。現在シェイ研は仮講堂横の小屋に、フラ会はレイメイ棟に部室を借りて納めている。ところが仮置場はの四年生のみ、残り八十人近くは、やはり自分でレイメイの部室を借りて練習場を確保しなければならない。「一緒くたではいやだ」と言うひとと多数の問題である。「部室の配置について十分な話合いをしたい」という意見もあるが、実現困難な状況にある。

第二に更衣室、楽器前、部室の狭さ。

「黎明会館」——その存在が多くの学習院大生の サークル活動だけでなく、学生生活の拠点となっていることは学内に広く知られていよう。

「レイメイ」と聞いて、あなたならどんなイメージを持つだろうか。今回の取材でみる限りそのイメージは「3K」の言葉に集約される。すなわち「汚い！臭い！暗い！！」。実際、黎明会館内の階段や廊下を歩くとゴミ、ビラ、泥、砂などその要素をいくつか見いだすことはたやすい。

普段あまり顧みられることのない黎明会館。自分の所属するサークルに出入りする以外、同じ階のサークル間での近所づきあいも少ない。あるいはそんなところに「3K」と言われる理由があるのかもしれない。今回は、「3K」に象徴される黎明会館の素顔に迫ってみた。

■団体（悩みの行方）

黎明会館（以下レイメイ）の現状を知るため、その住人であるシェイクスピア研、フランス会フランタ、アメリカンフットボール部ラメンズとの三団体の本を聞いた。

❶シェイ研、フラ会の場合

シェイ研、フラ会はそれぞれ約五十人の部員を抱え、年に二公演を定期的にやっている。公演に向けて練習に余念がない両部だが、彼らには悩みがある。

次のような悩みがある。

第一に大道具を置く場所がないこと。現在シェイ研は仮講堂横の小屋に、フラ会はレイメイ棟に部室を借りて納めている。ところが仮置場はの四年生のみ、残り八十人近くは、やはり自分でレイメイの部室を借りて練習場を確保しなければならない。「一緒くたではいやだ」と言うひとと多数の問題である。「部室の配置について十分な話合いをしたい」という意見もあるが、実現困難な状況にある。

第二に更衣室、楽器前、部室の狭さ。

普段の使用についても問題は山積。「一緒くたではいやだ」と言うひとと多数の問題である。「部室の配置について十分な話合いをしたい」という意見もあるが、実現困難な状況にある。

そんな事情を抱えるメンバーを抱って盗難が相次ぐ。毎年は三月から五月に多発。階段の踊り場で、学生間での取られる。現在のスペースを少しでも広くするため、学生間で話合いをしたいという意見もあるが、実現困難な状況にある。

そんな事情を抱えるメンバーを抱って盗難が相次ぐ。毎年は三月から五月に多発。階段の踊り場で、学生間での取られる。現在のスペースを少しでも広くするため、学生間で話合いをしたいという意見もあるが、実現困難な状況にある。

運動部の面天時の練習に欠かせない、筋力トレーニング（筋トレ）の場は、レイメイ二階入口のフロアであるが、老朽化の目立つ筋トレの器具は、アメフトを中心に使っているというのが、昨年までの取材を通じての率直な感想だ。運動部の利用も、それを良としているような見受けられる。学内大会を基盤とした、一般学生の参加による「一般種目」で、盛り上がるどころか低迷しているのが現状だ。

大半の競技が大会期間内に行われないという状況はあるとしても、大会開催日に行われないという状況は、大会参加者の意欲の低下を招くものである。これでは四大戦大会開催の本来の意味が失われてしまう。

第四回四大戦大会は、十月十八日から三日間、百花苑の既存人学者間開催される。「百農戦のようなクリアなし」などと言う間に、まず大会に出発進んでなさはいかがなろう。農終日に行われる駅伝は学社なが援会戦と共に見応えがあり、全学的盛り上がりを発揮する可能性を秘めている。よりよい戦略となるよう、優勝の読む選手一人一体となって応援の意味は、結局するべき選手一人一体となって応援の意味は、結局するべき選手一人一体となって応援の意味は、結局するべき

文化

文化部の祭典 鮮やかに〝紅葉〟

秋・10月。残暑も台風も過ぎ、何をするにも気持ちの良い季節になってきた。文化系各サークルはそんな中、大学祭に向けての準備に余念がない。

今回は、そうしたサークルの中から、学生放送局とフランス会にスポットを当ててみた。いずれ劣らぬ熱意の企画、その断片をご紹介しよう。

学生放送局

大学祭の目玉であるプロミュージシャンのコンサートを毎年主催しているのが学生放送局だ。今年は本学の学生で、二月（二一日）にデビューしたばかりの鈴木結女（ゆめ）さん（英四）がライブを披露することになっている。

今まで四百～五百人規模のライブをおこなってきた彼女にとって、今回のように千人以上の聴衆を前に歌うのは初めてのこと。しかも、母校で、しかも、ノリのいい元気なステージを見せてくれるのは間違いない。

結女さんの存在りはシンガ

学祭でライブを行う　鈴木結女さん（英4）

ルにとどまられない。それが彼女の魅力である。事実、彼女は女子部代から「三三部」というバンドで、オリジナリティー豊かな曲を作って送られた。今年は本学の学生で、二月（二一日）にデビューしたばかりの鈴木結女（ゆめ）さん（英四）がライブを披露することになっている。

今まで四百～五百人規模のライブをおこなってきた彼女にとって、今回のように千人以上の聴衆を前に歌うのは初めてのこと。しかも、母校で、しかも、ノリのいい元気なステージを見せてくれるのは間違いない。

結女さんの存在りはシンガ

ルにとどまられない。それが彼女の魅力である。事実、彼女は女子部代から「三三部」というバンドで、オリジナリティー豊かな曲を作って毎年主催しているのが学生放送局だ。学生放送局のメイン担当者のこだわりは、学生放送の中で、「心に練習を続けている」ことにこだわりがあるという。

今回の作品は、ロベール・ブレッソン監督、ロベール・ブレッソン作『ムーシェット』。主人公ヒロインは、自分のサーカス団の宣伝の仕方、自分の人生、特に、アップテンポな人事件の犯人になりすまし、つぎつぎに殺人を重ねていく。サーカス団の人たちは、本物のミュージシャンは、金をかけるのだろうが、今度は本当に女を殺そうとたくらむのだが。

いつも感動的な作品を届けることのあるフランス会だが、今回はまた一段きらめく作品を届けるようだ。

フランス会

十一月末の公演に向けて、月の方が本気で、ラウンド間の集大成ともいえる。今回は作品の舞台となるパリ・カフェ（英四）。

十一月末の公演に向けて、月の方が本気で、ラウンド間の集大成ともいえる。今回は作品の舞台となるパリ・カフェ（英四）。

今回の作品は、ロベール・ブレッソン監督、ロベール・ブレッソン作『ムーシェット』。主人公ヒロインは、自分のサーカス団の宣伝の仕方、自分の人生、特に、アップテンポな人事件の犯人になりすまし、つぎつぎに殺人を重ねていく。サーカス団の人たちは、本物のミュージシャンは、金をかけるのだろうが、今度は本当に女を殺そうとたくらむのだが。

いつも感動的な作品を届けることのあるフランス会だが、今回はまた一段きらめく作品を届けるようだ。

三回公演を行うが、この十一月は、今年も粋な姿を見せるだろうとのこと。

フレディを演じる辻祐仁さん（英2）ーラウンジにて

CAMPUS GUIDE

●第五回学習院補仁会音楽部男声合唱団演奏会
日時：十月一日（月）十八時開場　場所：百周年記念会館小講堂　入場料：当日二百円

●第百回学部狂・おまる騒名披露興行
主催：落語研究部　日時：十月一日～十一月四日の毎日　場所：西池袋一三〇一

●ドレッシング・ハウス　日時：十一月一日～四日　場所：教職員食堂（十一月四日後夜祭は、ビルin学院）

●ミス・キャンパス学習院コンテスト91
主催：広告研究会　日時：十一月一日（月）～十一月三日時三十分開場　場所：ビッグ校　入場料：前売り三百五十円、当日四百円

●佐藤良雄講演「日本企業の明日を考える」
主催：弁論部　日時：十一月三日（日）十三時開場　場所：西四一二〇

●91ハロウィンFESTIVAL
主催：開甚部　日時：十一月四日（月）　場所：百周年記念会館

●横村尚徳講演会「日欧関係の今後の課題」について
主催：国際政治研究会　日時：十一月二日十三時三十分開場　場所：西四一二〇

おわびと訂正

先号本紙掲載「山田卓生先生」とあるのは、山田卓生先生の誤りでした。ここに訂正いたします。

私の薦めるこの一冊

経営学科二年　小池知行さん

推薦書『日米〝逆〟の発想』

協友（学生社刊）

――この本を読んだきっかけは「中学三年生の時、父親の転勤のため、アメリカのニュージャージー州へ渡り住ました。向こうで野球部に入り、野球をしました。野球は日本では、野球に限り組織度合姿勢と考えられています。アメリカ人の態度には、私はなる気がないように思われてしまったのです。そのショックが大きく、日本と同じようにやっていてはダメだ、と思いました。そんな時、この本を読んだのです。この本は在米のアメリカでの経験を参考にすれば、まずは日本人のアメリカでの経験を参考にすれば、まずは日本人のアメリカでの経験を参考にすれば、まずは日本人

学習院大スポーツ

女子ソフト 全国大会出場す

八月十二日から十五日の間に、愛知県豊田市で行われた全日本大学ソフトボール選手権大会に、学習院大学女子ソフトボール部が初出場した。大会はトーナメント形式で行われ、一回戦相手は、同じ初出場の東海女子大学。善戦したものの、2−16で惜しくも敗れた。

真夏の太陽を背に力投する蝦原純子投手　＝千石公園ソフトボール場

試合は豊田市千石公園ソフトボール場Bコートで行われた。強い日射しの中で、九時五十四分にプレーボール。

先攻したのは東海女子大。初回裏に右中間を破るランニングホームランがとび出して、1点を取った。

学習院大学チームは、回表にすぐ反撃。先頭の四番橋本真子選手（仏三）が、レフト頭上を越える三塁打を放った。つづいて五番蝦原純子選手（英四）の内野ゴロの間に、三塁ランナーが生還、同点に追いついたものとした。

初回裏に右中間を破られ、ランナーが一塁、二塁、次の橋本選手は四球を選んだ。ランナーは一、二塁。この後、相手のワイルドピッチで、石島選手が生還、橋本選手も本塁を狙うが、タッチアウト。惜敗もここまでであった。六回、東海女子大は2の内野安打で出塁、三番石島選手（教二）は内野ゴロ。ランナーが入れ替わる。石島選手は直後に二塁を決める。